

# HVC14CX

## 取扱説明書

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに読めるようにこの取扱説明書は、大切に保管してください。

HVC14CXは、アマチュア無線用アンテナHV7CX専用10/14MHz帯オプションコイルです。他機種での使用はできません。また、組立、調整方法は本取扱説明書およびアンテナ本体(HV7CX)付属の取扱説明書の両方をお読みください。

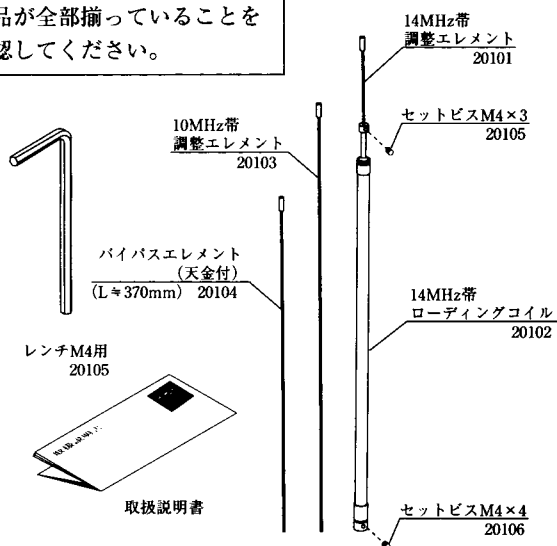
### 注意

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ①ネジ・ビス類は、振動などでゆるむことがあります。お使いになる前に確認し、ゆるんでいるようなら締めなおしてください。
- ②強い衝撃を受けると破損したアンテナが落下して大変危険です。走行のときは、枝などの障害物に十分注意してください。
- ③ディーゼル車などの激しい振動により、アンテナが破損することがあります。できるだけ振動の少ないところを選んでアンテナを取り付けてください。
- ④送信中のアンテナに触ると感電することがあります。停車中に運用するときは、アンテナの近くに人がいないことを確認してください。
- ⑤アンテナを倒したまま走行、または駐停車しないでください。事故の原因になります。
- ⑥車の巾・全長を越えない、人体に触れにくいところに取り付けてください。
- ⑦使用する前にはアンテナの周波数調整を行ってください。未調整のまま使用すると、無線機が故障する原因となります。
- ⑧雷が鳴り出したら、アンテナや同軸ケーブルには絶対手を触れないでください。感電の原因となります。

### 部品構成

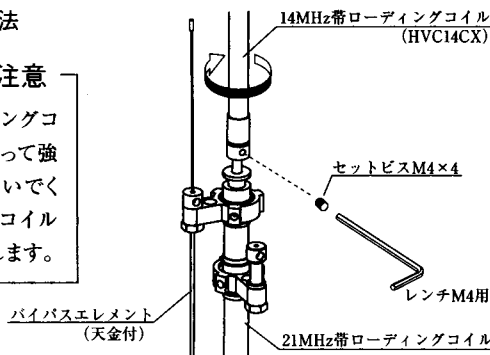
部品が全部揃っていることを確認してください。



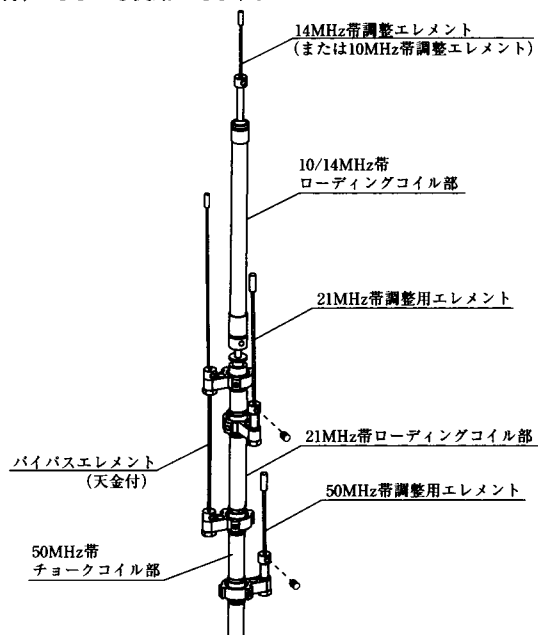
### 組立方法

#### 注意

ローディングコイルを持って強く締めないでください。コイルが破損します。



- ①7MHz帯ローディングコイルを取り外します。
  - ②本コイル(HVC14CX)を同じところにねじ込み、さらに緩み止め用のM4セットビスを固定してください。調整エレメントは、使用する周波数のものをローディングコイルに取り付けてご使用ください。  
10MHz帯 L≒470mm      14MHz帯 L≒80mm
  - ③現在取り付けられているバイパスエレメントを外し、付属のバイパスエレメント(天金付)に交換してください。なお、エレメントの下側はエレメントホルダーから飛び出さないように固定してください。
- ※7MHz帯のコイルに交換した時でも、交換したバイパスエレメント(天金付)のままでも使用できます。



### 調整方法

ローディングコイル先端の調整エレメントの長さで行います。詳しくはアンテナ本体(HV7CX)付属の取扱説明書をご覧ください。

### 調整エレメント周波数変化(1cmあたり)

10MHz → 約50kHz      14MHz → 約190kHz

### 規格

VSWR 2.0以下(共振周波数において)

耐入力 120W(SSB)